

保護者等からの放課後等デイサービス事業所評価の集計結果(公表)

公表:令和 4年 2月 20日

事業所名 こぼんはうすさくら春日若葉台教室 保護者等数(児童数) 8 回収数 5 割合 63 %

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた 対応
環境・ 体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	3件	2件	0件	0件	活動スペースは十分活かされていると思う。	引き続き、安全点検、安全確保を徹底し、危険の無いよう注意する。
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか	4件	1件	0件	0件	先生方の人数は十分確保されており、よく見ていただいている。	日々十分な配置と専門性(有資格者のみの雇用をすすめる。
	3 事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	2件	3件	0件	0件	事業所を見学できる機会が無いのでわからない。	色々なご利用者が在籍の中で、特性に応じたバリアフリー化を配慮する。
適切な 支援の 提供	4 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画*1が作成されているか	4件	1件	0件	0件	よく理解して頂き、とても丁寧に計画書を作成して頂いている。勉強面をそろそろどうにかしないといけないと思っている。	保護者様とのご連絡を密に行い、十分にお話を伺い、他の支援員とも協議、共有し作成していく。
	5 活動プログラム*2が固定化しないよう工夫されているか	4件	1件	0件	0件	季節や行事に合わせてよく工夫されている。作品づくりを楽しみにしている	季節、行事はもちろん、常に情報収集し、新しい事にもトライしていく。
	6 放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	1件	3件	1件	0件	コロナウイルス感染症の流行中なので現在は活動しないのが普通と思う。無くていいと思う。	現在の実現は難しいが、可能性を模索していく。
保護者 への 説明等	7 支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	5件	0件	0件	0件	契約書などの書類に沿って、とても丁寧に話して頂いている。	事細かな、わかりやすい説明、ご案内に努める。
	8 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	4件	1件	0件	0件	送迎の時に先生と話をすることができるので、その都度相談できている。	保護者との情報共有を密に行い、さいな事でも保護者に伝える。状況や課題を分析し、保護者にご提案もしていく。
	9 保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	4件	1件	0件	0件	送迎の時に先生と話をすることができるので、その都度相談できている。	面談時だけでなく、送迎や受け渡しの際に、可能な限り様子をお伝えしお話を伺うようにする
	10 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	0件	2件	3件	0件	先生との面談は必要だが、父母の会は全く必要ない。	コロナ禍により保護者会開催は難しいが、可能な限り様子をお伝えし検討する
	11 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	4件	1件	0件	0件	何時も丁寧に对应して頂きありがとうございます。重要事項説明書にも明記されており、安心している。	苦情に対し万全に対処できるように、常に体制を整え、できる限り迅速かつ適切な対応を心掛ける
	12 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	4件	1件	0件	0件	何時も丁寧に对应して頂きありがとうございます。	連絡帳記入、保護者との電話、メールなどでの情報伝達、面談し、情報共有に努める。
	13 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	5件	0件	0件	0件	月の新聞や、ブログにて活動内容をいつも見えています。連絡帳にいつも詳しく書いてくださり助かっている。	今後の課題として自己評価の結果を保護者にも発信することが必要である。
14 個人情報に十分注意しているか	5件	0件	0件	0件	個人情報に関しては安心してお任せさせて頂いている。	書類の管理徹底、写真等でも顔が出ない様注意する。情報漏洩も最大限注意をしていく。	
非常時 等の 対応	15 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	4件	1件	0件	0件	活動の中でもよく訓練をしており、本人もよく理解しているようだ。災害時でもどうしたら良いかを分かっているの で助かる	引き続き、月一回ベースでの避難訓練に取り組む。
	16 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	5件	0件	0件	0件	活動の中でもよく訓練をしており、本人もよく理解しているようだ。災害時でもどうしたら良いかを分かっているの で助かる	引き続き、月一回ベースでの避難訓練に取り組む。
満足度	17 子どもは通所を楽しみにしているか	4件	1件	0件	0件	先生とお友達が大好きなので楽しく通えています。学校に行けてないので、家以外の居場所として楽しんでいる。	まずは慣れる事から、楽しむことを前提に、メリハリのある支援をさせて頂く。
	18 事業所の支援に満足しているか	5件	0件	0件	0件	とても満足している。毎回通所を楽しみにしている。先生方も皆親切丁寧な対応で感謝している。	頻繁な会議、研修を開催し、より良い支援に取り組む。ご利用者の為に何が出来るかを日々追求していく。

放課後等デイサービス事業所における自己評価結果(公表)

公表:令和 4年 2月 20日

事業所名 こぼんはうすさくら春日若葉台教室

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	9件	0件	場合によっては、児童の部屋も使用している。	学年が上がってくると、運動量も増えるため、活動によっては部屋が狭い時もある。
	2	職員の配置数は適切である	11件	0件	児童2人に支援員1人の配置をこご掛けしている。	支援員の急な欠席に対する対応。
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされている	7件	0件	安心安全な点検を常に行う。	内カギが児童の手に届くようになってきている。
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画している	9件	1件	なるべく多くの支援員による職員会議を行っている。	より多く会議の機会をつくっていきたい。
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	11件	0件	結果は職員会議で共有し、支援に活かしていく。	保護者の意向や、改善点を正確に把握すること。
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開している	5件	2件	こぼんはうすさくら本部ホームページにて公開している。	公開していることを、保護者にも発信し周知する。
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている	3件	1件	現在は外部評価は行っていない。	今後の課題として、検討する。
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	7件	1件	職員会議の際に行っている。	研修の機会を外部へと広げると良いと思う。
適切な支援の提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成している	10件	0件	保護者との共通理解を図る。	保護者からの要望が学習支援である場合、目的のズレが発生することがある。
	10	子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用している	4件	1件	小学生にとって必要なアセスメントをチームで検討している。	ツールは現状利用していないが、ご利用者様にとって必要であれば、積極的に取り入れていきたい。
	11	活動プログラムの立案をチームで行っている	5件	0件	危険なく効果的な療育の検討している。	子供に合わせた対応で活動内容を検討している。
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫している	11件	0件	以前の活動の記録を元により楽しく、力になる活動案を考えている。	季節に合わせた活動や伝承遊びを取り入れ、新しい事にも積極的に取り組んでいく。
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援している	8件	0件	必ず机に座る時間を作っている。	宿題だけでなく、ドリルや個別課題を行ってきたい。
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成している	11件	0件	個別と集団に応じてできる事、今取り組むべきことを考え支援を意識している。	学校が終わってからの利用となる為、時間の制限がありさらなる工夫が必要。
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	12件	0件	どこに注意が必要かどこに注目し観察するか共有し役割を確認している。	スムーズに支援が出来るように、自分や他の職員の動きを把握することはもちろん、療育前の確認を徹底する。
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	12件	0件	利用者様の良い点も気になる点も、それぞれの視点で気付いた事を互いに伝え合っている。	疑問点や気付きについて記録に残すとともに、その場に居なかった職員にも伝達することが大切である。」
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	13件	0件	正確かつ次の支援に繋がるよう心掛けている	記録する力の向上に努める。些細な事も記録し、今後に繋げる。
18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断している	9件	0件	相談支援事業所と連携し、情報共有し計画作成を行っている。	他事業所とも連携を深めて、課題の見極め、計画の見直しを行っている。	
19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせさせて支援を行っている	6件	0件	支援員がチームとなり様々な基本活動を行っている。	本当に必要か、ご利用者に対して好ましい活動が常に議論していく。	

関係機関 や保護者 との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	6件	0件	当教室では児童発達支援管理責任者が、必ず出席参加している。	タイミングが合えば、他の保育士等も参加出来るようにしていきたい。
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っている	4件	1件	下校時に先生が一緒の場合情報共有を行っている。 下校時刻は基本保護者へ確認している	保護者が下校時刻を間違ったり、学校の手違いで帰宅したり、トラブルにならないように、密な情報共有を行う事が大切。
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えている	0件	2件	現状行っていない。	今後対応した場合は連携が前提であると認識している。
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めている	1件	2件	相談支援事業所との連携を元に、必要であれば電話などで情報共有に努めている。	ご利用時の学年や地域によって、情報共有が難しいケースがあり、課題である。
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等している	1件	2件	現在低学年のご利用ばかりだが、将来を見据えた支援を心掛けている。	当教室卒業者が、スムーズに移行できるよう、できるだけ多くの情報をわかりやすくまとめて提供したい。
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	1件	1件	当教室と並行してご利用される場合、相談支援員さんを仲介してのモニタリングでの連携を図る	両者でのケースカンファレンスが必要。相互見学や意見交換の機会を設けたい。
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会がある	0件	6件	現在のコロナ禍では機会を設けることが難しい	公園に向いた際には、あいさつ等、自然な関わりをサポートする。
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加している	0件	5件	現在のコロナ禍では機会を設けることが難しい	コロナが落ち着き次第、積極的に参加したい。
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	9件	0件	連絡帳を通して、活動内容や本日の様子をお伝えしている。	連絡帳の保護者によるご家庭の様子の記入を促す。 新たな気付きや成長をお伝えしたい。
29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っている	1件	3件	現在のコロナ禍では、機会を設けることが難しい	子供の発達に合わせて家庭と一緒に支援を行う。 保護者も含めた勉強会の場を設けたい。	
保護者 への説明 責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	8件	0件	契約時に時間をかけて行っている。 見学の際も、ご説明している。	分かりやすく、また説明不足がないか注意していく。
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	6件	0件	連絡帳や、送迎時に応じている。 保護者より相談を受けた場合には、速やかに報告している。	小学校への送迎の場合、お送り時しか保護者と会う機会が少ない。 適切な返答、速やかな報告を心掛ける。
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している	0件	7件	現在のコロナ禍では機会を設けることが難しい	父母の会等の活動が無い。 保護者の負担を減らすためにも、開催は難しいと思われる。
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応している	12件	0件	苦情や要望があった場合は朝礼等で共通理解できる様に周知されている。	苦情や要望があった際は、報告はもちろん記録にも残し、他の職員にも周知したい。
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	11件	0件	月に一回、おたより発行にて写真入りで利用者の様子を伝えている。不定期にブログにて活動内容を発信している。	常に個人情報保護を徹底していきたい。
	35	個人情報に十分注意している	11件	0件	個人情報に関する書類は全て鍵付き書庫に保管を徹底している。 職員全員個人情報を持ち出さない様になっている。	今後も徹底して参りたい。 情報量も多くなり、鍵付き書庫の増設も課題である。
	36	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	11件	0件	言葉遣いや伝え方には支援員がしっかりと配慮している。 連絡帳を通して行っている。	個々に対する理解を深め、意思疎通を図っていく。
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている	1件	1件	現在のコロナ禍では機会を設けることが難しい	コロナが落ち着き次第、積極的に参加したい。
	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知している	5件	0件	避難訓練を毎月行う 消毒作業の徹底。 鍵の確認等。	各種マニュアルを保護者へ周知することを、今後の課題としたい。

非常時等の対応	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	11件	0件	活動の中で、関連の紙芝居を読んだり、実際に訓練したりしている。	定期的に活動の中で取り入れるとともに、理由も分かりやすく説明し理解の促し、定着を目指す。
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	11件	0件	研修も受けており、子供について違和感があれば、報告している。	どういふ所をよく見るべきか、研修や勉強会を通じてもっと知る必要がある。
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載している	1件	3件	現在身体拘束が必要な子供がいない。	現在身体拘束が必要な子供がいないが、研修などはしっかりと行い、準備しておく事が大事だ。
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	5件	3件	保護者への事前聞き取りにて確認、医師とのやり取りはない	保護者から自主的に言ってもらえないと把握できない為、しっかりと確認する。
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	11件	0件	何かあった時は記入し、支援員で共通確認。事例について状況を正確に記述し対策を考えている。自分がいない時のことも確認出来ている	職員会議等で再度支援員への周知が必要。時間が経て、同じことを繰り返さないように定期的に読み返す。